

ハルテリア属

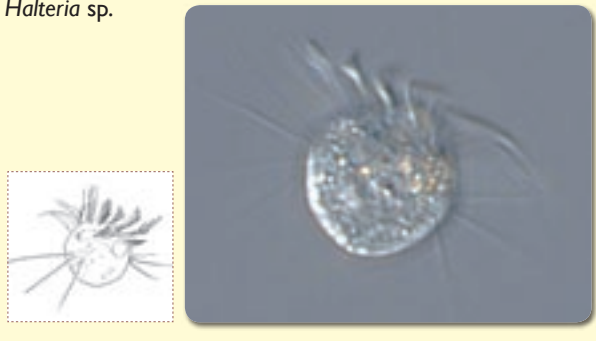
Halteria

解説

ストロンビディウムと同じように口の繊毛列の一部がくさび状になっています。体の中央部をとりかこむように長い繊毛が数本ずつ生えています。ピョンピョンはねる動きからも区別できます。

生息場所：湖、ため池、川などにすんでいます。
個体の大きさ 15~60μm

ハルテリア属の一種 *Halteria* sp.



ストロンビディウム属

Strombidium

解説

ストロビリディウムと同様、口のまわりにしか繊毛が生えてません。体に段差があり、後半部が少しふくらんでいます。口はくさび状に後方に伸びています。

生息場所：湖、ため池などにすんでいます。
個体の大きさ 40~80μm

ストロンビディウム属の一種 *Strombidium* sp.



ストロビリディウム属

Strobilidium

解説

口のまわりに三角形の膜状の繊毛がななめに並んでいます。しかし、ストロンビディウムと同様、口のまわり以外には繊毛は生えていません。口はくさび状には伸びていません。

生息場所：湖、ため池などにすんでいます。
個体の大きさ 20~80μm

ストロビリディウム属の一種 *Strobilidium* sp.



(5) とげのような毛があるなかま

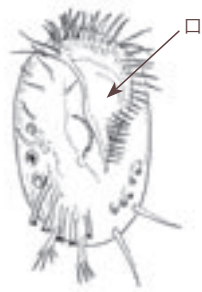



解説

なん本もの繊毛が束になった太い毛をもち、それをまるで足のように動かして歩きます。

この図鑑にのせた属

ユープロテス属、アスピディスカ属、スティロニキア属、オキシトリカ属

「とげのような毛があるなかま」の見分け方

体のまわりに毛がない		体のまわりに毛がある	
口が大きい	口が小さい	おしりに3本のとげ状の毛がある	おしりに3本のとげ状の毛がない
			
ユープロテス属	アスピディスカ属	スティロニキア属	オキシトリカ属

ユープロテス属

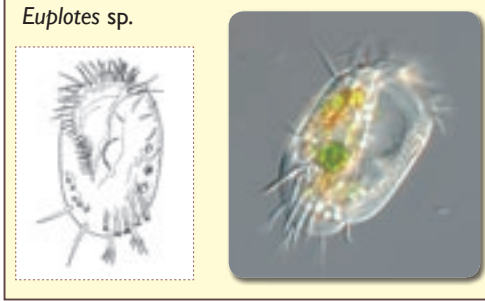
Euplotes

解説

スティロニキアに似ていますが、より小判形をしています。体のまわりに細かい繊毛がありません。剛毛が発達していて、足のように動かしてはまわります。

生息場所：湖、ため池、川、田んぼなどで、ヨシや水草、落ち葉の上などにすんでいます。
個体の大きさ 70~200μm

ユープロテス属の一種 *Euplotes* sp.



アスピディスカ属

Aspidisca

解説

ユープロテスに似ていますが、小さく(30~50μm)、口のまわりの繊毛列が発達していません。種類によっては背中側が波打っています。

生息場所：湖、ため池、川、田んぼなどで水草、コケ、落ち葉などの間をはいまわっています。
個体の大きさ 30~50μm

アスピディスカ属の一種 *Aspidisca* sp.



スティロニキア属

Stylonychia

解説

平べったく、ぞうりのような形をしています。おしりに3本の長いとげ状の剛毛ごうもうをもっています。腹側(下側)の繊毛せんもうのいくつかがくっついて剛毛をつくっています。剛毛はまるで足のようで、それを動かして水草の上などをはいまわります。背中側にはあまり繊毛が生えていません。

生息場所：湖、ため池、川、田んぼなどで水草、コケ、落ち葉などの間をはいまわっています。

個体の大きさ
100~300μm

スティロニキア属の一種
Stylonychia sp.



オキシトリカ属

Oxytricha

解説

体の周りにそって繊毛せんもうの列があり、それが最後部まで連続的につながっています。このなかまは似たような種類が多く、分類が困難です。

生息場所：湖、ため池、川、田んぼなどで水草、コケ、落ち葉などの間をはいまわっています。

個体の大きさ
50~250μm

オキシトリカ属の一種
Oxytricha sp.



ストケシア属

Stokesia

解説

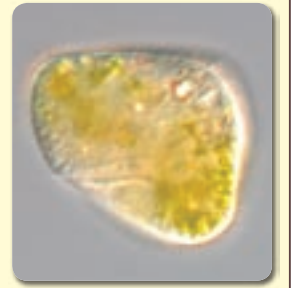
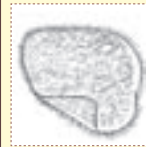
空飛ぶ円盤えんぱんのような格好かっこうをしていて、くるくる回りながら泳ぎます。口は円盤の下側にあります。共生藻類きょうせいそうるいをもっていて緑色をしています。1属1種です。

生息場所：湖やため池などにすんでいます。

ストケシア ベルナリス

Stokesia vernalis

個体の大きさ
100~160μm



スピロストーム属

Spirostomum

解説

細長くまるでミミズかセンチュウのような形をしています。体は伸びたり縮んだりします。大きな収縮胞しゆくしゆくほうが体の後部にあります。

生息場所：ヨシ帯たいの奥や池の底など酸素の少ないところを好みます。個体の大きさ 200~2000μm

スピロストーム属の一種
Spirostomum sp.



(6) その他の形のなかま


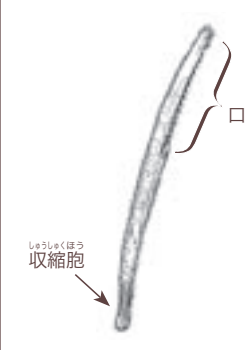


解説

水中に浮いている繊毛虫せんもうちゅうには、この図鑑にとり上げた以外にも、まだまだ多くの種類がありますが、それらは、1つの特徴では言い表すことができません。ここでは、特徴的な形をした4属を「その他の形」としてまとめました。

この図鑑にのせた属

ストケシア属、スピロストーム属、スパシディウム属、ブルサリア属

「その他の形のなかま」の見分け方

えんぱんがた 円盤形 口は円盤の下側にある緑色	ほろしやう 細長い棒状 後ろに1個の大きな収縮胞	体は平たく、 先端の口がななめに 切れたように見える	大きなつぼのような形で、 口が大きく深く切れ込む
			
ストケシア属	スピロストーム属	スパシディウム属	ブルサリア属

スパシディウム属

Spathidium

解説

口は先端にあり、ななめに切れていて、後部は丸い形をしています。体は曲がりやすく、小型の繊毛虫せんもうちゅうなどをエサにしています。

生息場所：湖のヨシ帯やため池などにすんでいます。個体の大きさ 120~250μm

スパシディウム属の一種

Spathidium sp.



ブルサリア属

Bursaria

解説

つぼ形の大きな繊毛虫で、口のところから後方に向かったの切れ込みがあります。ほかの原生動物をエサにしています。

生息場所：湖、ため池などにすんでいます。個体の大きさ 500~1500μm

ブルサリア属の一種

Bursaria sp.

